

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和4年8月3日)

開催日及び場所		令和4年6月15日(水) 横浜植物防疫所会議室		
委員		嶋矢 剛(公認会計士) 田中 康晃(弁護士) 吉武 雅子(大学講師)		
審議対象期間		令和3年4月1日～令和3年9月30日		
審議対象案件		101件 うち、1者応札案件 32件 契約の相手方が公益法人等の案件 1件		
抽出案件		8件 うち、1者応札案件 6件 (抽出率8.0%) (抽出率18.8%) 契約の相手方が公益法人等の案件 0件 (抽出率0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	—
			工事希望型競争	—
			その他の指名競争	—
	随意契約	—		
	業務	一般競争	—	
		指名競争	公募型競争	—
			簡易公募型競争	—
			その他の指名競争	—
		随意契約	公募型プロポーザル	—
			簡易公募型プロポーザル	—
			標準型プロポーザル	—
	その他の随意契約		—	
	物品・役務等	一般競争	5件 うち、1者応札案件 5件 契約の相手方が公益法人等の案件 0件	
		指名競争	—	
随意契約(企画競争・公募)		—		
随意契約(その他)		2件 契約の相手方が公益法人等の案件 0件		
(特記事項)		特になし		
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答等	
		<p>横浜植物防疫所新山下第1庁舎フミトロン等3室の室外機(冷凍機)交換工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が高いが予定価格の算出に係る参考見積を徴取した業者は落札者か。 ・室外機の交換工事をもっと応札者がいてもおかしくないが1者応札の要因をどうとらえているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考見積は入札説明書取得者から徴取しているところ。当案件では取得者が1者であり、落札者となったことから落札率も高くなっている。 ・一般的な事務室にあるエアコンの室外機ではなく、植物生育の環境を整える施設の室外機であり、専門業者以外は応札しにくいと思われる。 	
		<p>植物防疫所業務システムハードウェア保守及びパソコン等管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札額と予定価格の差が大きい。算出方法とその要因をどうとらえているか。 ・複数年同じ業者が落札しており、今回も1者応札となっている。公示期間を伸ばすことで競合他社が競合しやすい環境を整えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格は入札説明書取得者から徴取した参考見積を参考に算出している。落札するため入札額を下げてきたと考えられる。 ・予算目途や履行準備期間の必要性からどうしてもこの程度の公示期間となる。なお、当案件は政府調達案件で50日間と比較的長い公示期間としている。 	
		<p>Plant Protection Databaseのアクセス権利用契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも応札者以外で扱っているものなのか。 ・どの程度活用しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当所で調べている範囲では他者での取扱いは確認できていない。 ・全国で12ライセンス付与されており、担当者はほぼ毎日利用している。 	

<p>NACCS（植物検疫関連業務機能）利用契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同契約を締結している動物検疫所の審議で概要は同った。貴所独自の説明が必要であればお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・追加の説明はありません。
<p>次世代シーケンサーシステム保守契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理化学機器の入札はA社、B社の2社がよく参加しているが当契約は3年連続A社のみ参加となっている要因をどうとらえているか。 ・毎年落札率が100%となっている要因をどうとらえているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売の契約と違い、保守契約となることから取扱いが難しいのかもしれない。入札を行ってはいるが購入時の会社が保守を行う可能性は高い。 ・他の入札同様、当所の予定価格の算出方法では、複数の参加者がいないと落札率は高くなることから、算出方法に検討の余地があると思われる。
<p>オートクレープ外6点売買契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・類似案件は2者の参加があるが1者応札の要因をどうとらえているか。 ・参考見積はどこから徴取したものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・類似案件になかった設置に係る付帯工事が敬遠された要因と思われる。 ・入札説明書取得者のA社からなる。
<p>オートクレープとはどのような機器か。A社が製造販売しているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植物等を加圧、加温のうえ滅菌する機器であり、A社は販売代理店で製造メーカーは別になる。
<p>富士フィルムビジネスイノベーション製電子複写機保守契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の契約額と乖離がある。何か理由があるのか。 ・富士フィルム製となっているが過去にある契約の富士ゼロックス製の機器との関係があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年までは契約期間が1年であり、当入札は機器の入れ替えのため、半年の期間となっている。 ・富士ゼロックスは富士フィルムの前身会社である。
<p>土地賃貸借料（地方合同庁舎ほか）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的な土地の借料と比較するとかなり高額と思われるがなぜか。 ・建物管理費の契約もあり、支出が重複していないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空港内の土地であり価格の比較は難しいが、空港発足時に代表官庁と空港会社が協議を行い価格の決定をしている。 ・建物管理費は純粋に建物を使用していくために必要な保守費や警備費等であり、当契約はあくまで土地の賃貸借料である。
<p>理化学機器の契約について継続して確認していくとともに今後はシステム関連についても確認していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりました。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p> <p>[これらに対し所長が講じた措置]</p>	<p>特になし</p>

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。